

令和元年6月20日
九州地方整備局
筑後川河川事務所

～矢部川の流量が減少しています～

「筑後川河川事務所渇水対策支部」の設置について

筑後川河川事務所において、本日13時に『筑後川河川事務所渇水対策支部』を設置しました。

1、矢部川基準地点：船小屋流量

令和元年6月20日 9時 3.39m³/秒(速報値)

2、日向神ダム貯水量

令和元年6月20日 9時 301.7万m³(貯水率41.3%)

3、設置理由

矢部川水系の中・下流農業地域では、今後、田植え等により水需要が最盛期を迎えます。5月からの少雨により河川流量が減少しており、矢部川上流に設置されている日向神ダム(福岡県管理)においては、このまま放流を続けると数日中にはダムの有効貯水量がゼロとなり、底水150万m³の放流が行われます。

今後、農業用水の取水において逼迫した状況になることが予想されることから、「渇水対策支部」を立ち上げ、関係機関との情報共有や連携を図るなど、矢部川の渇水対応の強化を図ることとします。

《問い合わせ先》

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

副 所 長 ひらい 新太郎 (内線205)

占用調整管理官 おおむら ともひさ (内線303)

占用調整課長 ふじさき ゆういちろう (内線341)

直 通 0942-33-9222